



共済と保険

一九八〇年二月号 目次

巻頭言・相互理解のための話し合いを持って……………(八)

交差点

本年の異常気象と農業共済……………	今井徳寿
素朴さにひかれる……………	浜田英彦
損保の対共済姿勢……………	森松邦人

経済学者フォーセット夫妻……………大熊良一……………(二八)

日本保険学会の研究報告から……………(二六)

問題提起……………西島梅治

保険業法の問題点―歴史と政策論……………岩崎稜

続・拾遺抄(12)

免許証保険の実施を……………五木田和次郎……………(四八)



時言月評・個人年金論議をめぐる

損保部会の料率論議

(四〇)

共済事業経営の論理を探る……………鈴木 三郎……………(六一)

論 調・情報公開はもっと前向きに

退職金と企業年金を見直そう

(五三)

毎月一題・後世に誇れる歴史をつくる……………山内 保……………(五八)

グラフ・福祉・国債・予算…………………………(六)

ことば・生活白書…………………………(七)

本・生命保険―ジャーナリストの見た現代産業―

自動車保険の実務…………………………(五六)

望 農協共済・全共連が共済年金を開発

森林組合・全国森林組合代表者大会

保険界・生保第一四半期の実績／生保労連が簡保の個人年金に反対／

……………(七九)

展 保険審23回損保部会

編集後記…………………………(八二)

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南博之